

アルカス SASEBO 音楽アウトリーチ事業「演奏家がやってくる！」

第5期生 募集要項



アルカス SASEBO（公益財団法人 佐世保地域文化事業財団）では、2003 年度より様々な演奏家と共に公民館や学校、教会などでアウトリーチ活動を行っています。2016 年度からはオーディションで選ばれた地元演奏家と共に、小学校の音楽室へ生の音楽を届ける活動「音楽アウトリーチ事業『演奏家がやってくる！』」にも取り組んでおり、これまでの8年間、第1～4期生の演奏家7組と共に、200クラス延べ5,600名の小学生へ音楽の楽しさ・素晴らしさを伝えてきました。

今回、第5期生としてこの事業に参加いただく演奏家を募集します。

アウトリーチとは？

アウトリーチとは本来、「手を差し伸べる」という意味を持ち、奉仕活動・福祉活動の出張サービスを指す言葉です。音楽の分野においては、様々な理由から音楽に触れる機会が少ない方・難しい方へ演奏家が直接出向き、生演奏を届ける活動のことをアウトリーチと呼びます。

♪ アルカス SASEBO 音楽アウトリーチ事業「演奏家がやってくる！」で得られる経験 ♪

この事業では、アウトリーチ活動において豊富な知識と経験を持つ講師による研修を受けていただきます。聴き手とのコミュニケーションの取り方、思いが伝わる話し方、プログラムの組み立て方、本番時の柔軟な対応力など、アウトリーチ活動においてはもちろん、日頃の演奏活動にも活かすことのできる様々なノウハウを身に付けることができます。演奏家からは「どんな反応も受け入れるこどもたちの反応を間近で感じながら音楽の魅力伝える喜びがあります。同時に、本当は何を伝えたいのかを考え、どう伝えたら響くか試行錯誤することで、自身の表現力やスキルアップにもつながります。」とコメントをいただいています！



■活動期間・内容

[期 間] 研修：2026年7月～2027年2月

活動：2027年4月～2029年3月（2年間）

[内 容] 佐世保市内及び佐々町の小学校の音楽室にて、小学4年生を対象としたアウトリーチプログラムを行っていただきます。なお、今後の状況によっては、対象地域を拡大する可能性もあります。

■応募条件

[対 象] 長崎県出身・在住または長崎県内で演奏活動を行っている演奏家。研修を通じて今後の演奏活動のステップアップを目指す意欲があり、アウトリーチ活動に興味関心のある方。

[部 門] 声楽・ピアノ・弦楽器・管楽器・打楽器・和楽器によるソロ演奏（共演ピアニスト含む）

[年 齢] 満20歳以上（学生不可。ただし、全ての研修・実践日程に参加でき、かつ2027年3月に学校を卒業し、4月からのアウトリーチ活動に参加できる場合は応募可能。）

[その他] 2次審査および研修から実践までの全ての日程に参加できること（共演ピアニスト含む）。また、自身で楽器を用意し持ち運びができること（ピアノを除く）。

■応募方法

応募用紙に必要事項を記入し、1次審査用の音源と一緒に以下の申込先まで郵送または持参にてお申し込みください。なお、審査用音源は提出日から半年以内に録音したものに限り、また、音源には氏名・曲名（作品番号・楽章）・作曲者名・録音日を必ず記載してください。

[応募期間] 2026年4月1日(水)～5月31日(日)必着

[応募先] 〒857-0863 長崎県佐世保市三浦町2-3

(公財) 佐世保地域文化事業財団

アルカス SASEBO 「音楽アウトリーチ事業『演奏家がやってくる!』」係

[提出物] ①応募用紙 ②審査用音源 (2～3曲/15分程度)

※提出いただいた書類・音源は返却しませんのでご了承ください。

※応募用紙はアルカス SASEBO の HP からダウンロードいただけます。

■審査内容

1次審査	[審査内容] 書類および音源審査 [審査員] 楠瀬寿賀子、磯 絵里子 [結果] 2026年6月下旬に応募者全員に書面(郵送)にて通知
2次審査	[審査内容] 演奏および面接 演奏: 小学4年生を対象としたアウトリーチを想定し、 演奏(1～2曲)とお話を入れた15分のプログラムの実演 面接: 簡単な質疑応答 ※共演ピアニストの方も一緒に参加してください。 [審査員] 楠瀬寿賀子、磯 絵里子 [日程] 2026年7月16日(木)午後 時間は1次審査の結果とともにお知らせします。 [場所] アルカス SASEBO 第2リハーサル室 [結果] 全ての審査終了後、当日中に発表します。

※応募にかかる経費は無料ですが、審査にかかる経費(交通費・伴奏者謝礼等)は自己負担となります。

※2次審査の合否に関わらず、2次審査の翌日に予定している研修①は、1次審査の通過者全員受講いただけます。

■ 2次審査の合格者について

- ・合格者は2組程度とします。
- ・審査で選ばれた演奏家は、2027年4月～2029年3月までの2年間、アルカス SASEBO 音楽アウトリーチ事業「演奏家がやってくる！」の第5期生として演奏活動を行っていただきます。なお、アウトリーチ活動の日程は、年度ごとに学校および演奏家の都合と調整のうえ決定します。
- ・実践研修（2027年2月実施）および2027年4月以降の小学校でのアウトリーチ活動においては、謝金（交通費等すべての経費を含む）として1組あたり30,000円（税別）をお支払いいたします。また、実施に係るピアノ調律費、音楽著作権料等の経費は全て、アルカス SASEBO が負担します。
- ・審査および選考に関わる質問については一切お答えできません。
- ・アウトリーチ活動で演奏していただく曲目および内容については、講師・事務局と相談のうえ、プログラム作りを行います。

■ 2次審査合格者のスケジュールおよび研修内容

研修① 【1日】	[日程] 2026年7月17日（金） [場所] アルカス SASEBO リハーサル室 [内容] アウトリーチに関する基礎知識、プログラムの組み立て方等を学ぶ座学 [講師] 楠瀬寿賀子、磯 絵里子
研修② 【3日】	[日程] 2026年9月14日（月）午後～16日（水） [場所] アルカス SASEBO リハーサル室、市内小学校音楽室 [内容] 講師によるアウトリーチ実演の見学 （ヴァイオリン：磯 絵里子、ピアノ：新居由佳梨） プログラム作りの座学等 [講師] 楠瀬寿賀子、磯 絵里子
研修③ 【3日】	[日程] 2026年12月6日（日）午後～8日（火） [場所] アルカス SASEBO リハーサル室 [内容] プログラム作りの座学等 [講師] 楠瀬寿賀子、磯 絵里子
研修④ 【2日】	[日程] 2027年2月3日（水）、4日（木） [場所] アルカス SASEBO リハーサル室 [内容] プログラム作りの座学、職員を対象とした実演等 [講師] 楠瀬寿賀子、磯 絵里子
実践 【1日】	[日程] 2027年2月5日（金） [場所] 市内小学校の音楽室 [内容] 小学4年生を対象としたアウトリーチプログラムの実践 ※学校との日程調整によっては、2月4日（木）に変更する可能性があります。

※研修時間は、特に記載のない日以外は10時～17時を予定していますが、進捗状況により、演奏家毎に時間を分けて実施する可能性もあります。

【審査員および講師】

楠瀬 寿賀子（くすのせ・すがこ） 音楽企画コーディネーター



東京芸術大学音楽学部卒業。音楽雑誌等の編集・執筆を経て、1988年津田ホール（東京）の開館準備室から2015年の閉館まで勤務（1995年よりプロデューサー）、1997年～2007年滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール・音楽担当プロデューサー、2010年～2016年（公財）せたがや文化財団音楽事業部事業部長・プロデューサーを務めた。そのほか、1999年より不定期で（一財）地域創造「公共ホール音楽活性化事業」「公共ホール音楽活性化アウトリーチフォーラム事業」コーディネーターなどを務めてきた。

現在は、コンサートの企画、アウトリーチやワークショップなどの研修コーディネーター・講師などを行っている。2021年より桐朋学園芸術短期大学非常勤講師（音楽マネジメント）。

磯 絵里子（いそ・えりこ） ヴァイオリン奏者



桐朋学園大学卒業後、ブリュッセル王立音楽院首席修了。マリア・カナルス国際コンクール他入賞。オーケストラとの共演、ソロ活動に加え、室内楽（デュオ・プリマ、アンサンブルφ、椿三重奏団、デュオ・パッシオーネ）でも多彩な演奏活動を展開。

（一財）地域創造公共ホール活性化支援事業登録アーティスト、ソニー音楽財団「こどものためのクラシック」登録アーティストとしてアウトリーチ活動にも積極的に取り組んでいる。

2010年よりFMヨコハマ「磯 絵里子の SEASIDE CLASSIC」のパーソナリティを務めている。現在12枚のCDをリリース。2020年2月に発売された椿三重奏団のCDは「レコード芸術」誌特選盤に選出された。洗足学園音楽大学講師。

アルカス SASEBO 音楽アウトリーチ事業『演奏家がやってくる！』

これまでの活動の紹介

アルカス SASEBO のホームページ内で、これまでの活動の様子を紹介しています。
応募にあたり、参考にぜひご覧ください！

「演奏家がやってくる！」
HPはこちら ⇒

